

アルミ 踏み台 取り扱い説明書






この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。使用前に、この取扱説明書を最後までお読みの上正しい使い方で永く御愛用下さい。この取扱説明書は組み立て後も捨てずに、大切に保管しておいて下さい。

※屋外等での不安定な場所でのご使用は危険ですので、おやめ下さい。安定性のある屋内でのご使用をお願い致します



■ 表示マーク

取扱説明書や製品に貼付されたラベルに記載されている表示マークの説明内容は、安全に使用して頂く上で、大変重要な項目です。必ずお守り下さい。

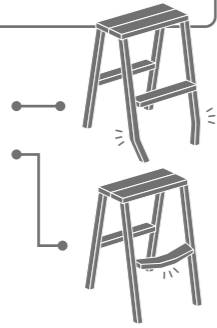
 危険 記載されている内容を守らなければ、死亡や重大な事故が発生する危険性が特に高いことを示しています。	 警告 記載されている内容を守らなければ、死亡や大ケガ等の傷害事故が発生する危険性のあることを示しています。	 注意 記載されている内容を守らなければ、ケガや製品破損につながる可能性があることを示しています。
 禁止 この表示マークはしてはいけない禁止事項ことを示しています。	 強制 この表示は使用前・使用中に必ずしなければならぬこと(強制事項)を示しています。	最大使用荷重 100kg

使用前の確認

踏み台をご使用になる前には、項目にしたがって点検を行い、次の異常のないことを確認して下さい。また、異常を発見した場合は直ちに使用を中止し、御買上げのお店にてご相談下さい。

① 目で見てする点検

- 天板、踏み機、支柱に油・泥・雪水等滑りやすくなるものがついていないか確認して下さい。ついている場合は完全に拭き取して下さい。
- 支柱の曲がり・凹み・ねじれ等のないことを確認して下さい。これ等を発見した場合は **絶対に使用しないで廃棄**して下さい。
- 踏み機に曲がり・凹みのないことを確認して下さい。これが発見した場合は **絶対に使用しないで廃棄**して下さい。
- 各部の接合部に割れ・腐食のないことや取り付け部品の破損・脱着変形・腐食のないことを確認して下さい。これらが発見した場合 **絶対に使用しないで**下さい。
- リベット・ネジ等の取り付け金具の緩み・脱落のないことを確認して下さい。発見した場合には **絶対に使用しないで廃棄**して下さい。
- 支柱端具(滑り止めキャップ)がすり減ったり、脱落のないことを確認して下さい。発見した場合 **絶対にそのまま使用しないで**下さい。



② 触ってする点検

- 天板および踏み機に緩みの無いことを確認して下さい。緩みのあることを発見した場合**絶対に使用しないで廃棄**して下さい。



③ 支柱を開閉して点検

- 滑らかに開閉できるか確認して下さい。滑らかでない場合には左右の回転金具にゴミ・泥等の異物が噛んでいないか点検して下さい。異物のある場合にはそれを取り除き、それでも直らない場合には、回転金具に破損・変形がないかを点検して下さい。破損・変形のある場合は**絶対に使用しないで廃棄**して下さい。
- 製品が確実にロックするか確認して下さい。確実にロックできない場合**絶対に使用しないで廃棄**して下さい。
- 左右回転金具に緩み・ガタツキのないことを確認して下さい。ガタツキのある場合は回転金具の外れが考えられ、事故の原因となり非常に危険ですので**絶対に使用しないで廃棄**して下さい。



使用方法

① 設置場所

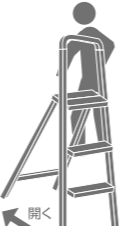
- 平坦で滑りにくい安定した場所及び、踏み台が埋れない場所を選んで設置して下さい。
- 踏み台の回りに危険物を置かず安定した作業の姿勢が保てる位置に設置して下さい。
- 強い風を受けずまた、雨や水のかからない場所に設置して作業して下さい。
- 設置後は踏み台にガタツキがないことを確認して下さい。ガタツキがある場合には踏み台の設置位置を変えて、ガタツキのない位置に設置して下さい。



② 開閉の方法

■ 手すり付踏み台

- 踏み台を開く時は、上枠と後面の支柱のそれぞれを持ち、上枠側の支柱を立てた状態にして後部支柱を開いて下さい。
- 踏み台を閉じる時は可動部で手を挟まないようにしてから、ゆっくりたたんで下さい。



注意

開閉は、乱暴にすると回転部で手を挟んだり、変形や破損の原因となります。閉じる時、無理に折りたたみますと変形や破損の原因となります。

注意

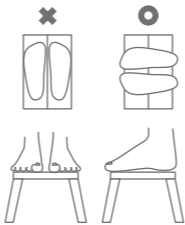
広げて使用の際、天板をしっかりとパイプにはめて下さい。しっかりと足場を安定させる為の構造です。パイプに若干の傷が入りますが使用上、問題は有りません。

注意

脚の開閉部、パイプに若干の傷が入りますが使用上、問題は有りません。

④ 昇り降りと作業のしかた

- 踏み台に昇る前に必ず製品が確実にロックされた状態であることを確認して下さい。
- 踏み台の昇降面に対し身体を正面に向けて静かに昇り降りして下さい。
- 運動靴等の滑りにくいはき物ははいて使用して下さい。
- 踏み台から身体を乗り出して、作業しないで下さい。
- 天板に立つ時は、両足が天板の中央になる位置で、足が前後の天板にまたがるようにして下さい。



注意

踏み台を移動するときは、必ず踏み台から降りて移動して下さい。

使用後のお手入れと保管方法

■ お手入れのしかた

- 踏台にとって泥・セメント・石灰・海水等は大敵です。いつもきれいにして下さい。
- 汚れは濡れぞうきん等できれいに拭き取って下さい。
- 汚れがいちじるしい場合は、水洗いした後、乾いた布で拭きとり、乾燥させて下さい。
- 油系の汚れは中性洗剤で落とした後、洗剤が残らないように、きれいに拭き取って下さい。

⚠ 警告

- クリーナーや洗剤をつけたままにしていると腐食の原因になります。

■ 保管のしかた

- 雨や直射日光の当たらない、乾燥した場所で保管して下さい。
- 踏台が濡れているときは必ず乾燥させてから保管して下さい。

⚠ 警告

- 保管中は変形の原因になりますので、本製品の上 に物を置かないで下さい。
- 本製品を農業やセメント・石灰の近くに置きますと、化学反応を起こして腐食の原因になりますので絶対に置かないで下さい。

⚠ 注意 警告

- 支柱端具を長時間床面に直接触れる保管はしないで下さい。支柱端具の色が接触物に移るおそれがあります。

使用上の注意

ここに記載された注意事項は必ずお守り下さい。死亡やけが等の重大な事故や、製品の破損が生じおそれがあります。

⚠ 警告

この製品は高い所で作業をするための踏み台です。用途以外の使用や誤った使用をしますと転倒・転落により重大な事故につながる恐れがあります。

🚫 禁止 強制

体重と荷物が最大使用荷重を超える使用は絶対にしないで下さい。また、身体の安定を確保できる重さ、大きさの荷物に限って下さい。

⚠ 注意

- 貼付してある注意ラベルがなくなったり、読めなくなった製品は使用しないで下さい。
- 腰掛けたり、寄りかかかったりしないで下さい。転倒や怪我の恐れがあります。
- 樹脂製の柔らかい床材は傷がついたり、破れたりする恐れがありますので製品を引きずったり、乱暴に設置しないで下さい。
- つなぎ材に腰掛けたり、足をかけたりしないで下さい。転倒や破損の恐れがあります。

⚠ 注意 警告

スリッパ・ナイロン製の靴下など、滑りやすいものは脱いで使用して下さい。滑りやすい履き物をはいていますと、足を滑らせて転倒・転落事故の恐れがあります。



⚠ 危険 禁止

身体の状態が通常でないときは使用しないで下さい。

- 薬やお酒を飲んだ時
- 病気や妊娠している時
- 疲れを感じる時
- 身体に異常を感じる時

⚠ 注意 禁止

作業に適さないロングスカート、エプロン等の服装は、昇り降りや作業中に製品にひっかかったりすを踏みつけてバランスを崩し、転倒・転落のおそれがありますのでおやめ下さい。



⚠ 注意 禁止

曲がったり凹んだアルミ材は強度が大変弱くなり、変形した製品を修理・改造して使用すると折れ曲がったりして重大事故の原因となります。修正、改造は行わないで下さい。

⚠ 注意 強制

使う前に必ず「使用前の確認」を行い異常のないことを確認して下さい。異常を発見したときは絶対に使用しないで下さい。



⚠ 注意 強制

この製品は電気を通しますので持ち運ぶ時には、電源コードに引っかけたり電線に触れたりしないよう注意して下さい。

⚠ 警告 禁止

踏み台を設置する地面や床が滑りやすい状態では転倒・転落事故の恐れがありますので絶対に設置しないで下さい。

- 濡れている床
- 積雪・凍結した地面
- 油のごぼれた床
- その他滑りやすい場所
- 砂・ホコリ・落ち葉などで滑りやすい床



🚫 禁止

乱暴に扱うと変形・破損の原因になりますので持ち運ぶ時は、引きずったり、投げたりしないで下さい。

⚠ 危険 警告

踏み台が安定しない場所での設置は踏み台が傾いて転倒・転落事故の恐れがあります。



- じゅうたん等柔らかい床
- ぬかるんだ地面
- 雪の積もった地面
- その他安定しない場所
- 傾いた床・地面や屋根の上
- 段差や凸凹の安定しない地面

⚠ 注意 禁止

周囲に危険物や、頭上に障害になる物がある場所には設置しないで下さい。転倒・ケガの恐れがあります。



⚠ 注意 禁止

雨の中や風の強い場所での使用はしないで下さい。濡れた天板・踏み機で滑ったり、強風を受けて身体のバランスを失い転落事故の恐れがあります。

⚠ 危険 禁止

人の行き交う場所やドアの前に設置しないで下さい。人と接触したり、開かれたドアで転倒・転落事故の恐れがあります。



⚠ 警告 禁止

踏み台を折りたたんだまま、壁等に立てかけた状態で使用して下さい。不安定な使用のため壁を傷つけたりバランスを失い転倒・転落事故の恐れがあります。



⚠ 危険 禁止

天板の上で作業をするときは天板の端に立つことやつ爪先立ち、片足立ち等は絶対にしないで下さい。バランスを崩した転倒・転落事故の恐れがあります。天板に立つ作業をするときは、天板の中央に立つて作業して下さい。



⚠ 注意 禁止

天板・踏み機の上で作業中に壁を無理に押しやり、物を引いたりすると反動の力で身体のバランスを崩し転倒・転落事故の恐れがあります。



⚠ 警告 強制

身体のバランスを保てない大きな物を持ち、昇り降りするとバランスを崩した転倒・転落事故の恐れがありますので、そういう荷物の場合は、踏み台の昇り降りを済ませて補助者が荷物を手渡すようにして下さい。



⚠ 注意 禁止

飛び乗り・飛び下りは絶対にしないで下さい。製品の破損やケガの恐れがあります。



⚠ 警告 禁止

踏み台を台や箱の上に設置しないで下さい。台・箱等が動いて転倒・転落事故の恐れがあります。

⚠ 注意 警告

足元や周囲がはっきり見えない暗い場所では足を踏み外したり危険物に気づかず転倒・転落事故の恐れがあります。

⚠ 注意

踏み台を開閉するときは回転金具等で手を挟まないよう注意して下さい。



⚠ 警告 禁止

踏み台から身体をのり出して作業すると、バランスを崩し転倒・転落事故の恐れがあります。手をのばしての作業には注意して下さい。



⚠ 警告 禁止

天板の上では絶対移動しないで下さい。バランスを崩し転倒・転落事故の恐れがあります。

⚠ 強制

作業中に踏み台を移動する場合、一旦踏み台から降りて、手で持って移動して下さい。

⚠ 警告 禁止

踏み台には同時に2人以上乗らないで下さい。踏み台がバランスを失って、転倒・転落事故の恐れがあります。



⚠ 警告 禁止

踏み台を背に向けて、昇り降りしないで下さい。身体のバランスを失い転倒・転落事故の恐れがあります。



製品に異常が発見されても、手直しや補修をご自分では絶対にしないで下さい。一旦変形したアルミ本体や鉄金具は強度が落ちており、補修しても元の安全な強度には戻らないので、本体や金具の破損がおこり転倒、転落等て人身事故の恐れがあります。

..... 本製品につきましてご不明な点がございましたら下記まで御連絡下さい。

消費窓口 フリーダイヤル
0120-069-060
AM9:00~PM5:30 土・日・祝除く

※故障等のお問い合わせは、お買い求められた販売店までお申し付け下さい。
※本製品の仕様は改良の為、予告なく変更される事があります。

発売元:株式会社 山善 家庭機器事業部
〒550-8660 大阪府大阪市西区立売堀3丁目2番5号
H.無断複製・転載禁止 16-07